

「第8回 小樽市雪対策基本計画策定 分科会」意見交換内容（概要版）

日時：令和2年11月13日 10:00～11:00

場所：小樽市公会堂ホール地下2階

出席者：委員18名

傍聴者：0名

事務局：2名

○：委員からの意見等

→：事務局の意見等

()：補足説明

1 原案等について

- P15 貸出ダンプの要因については、修正案のとおりだと思います。
- P15 私道路の延長が長い要因に加え、私道路であっても多くの人が利用している表現を加えた方がよいと思います。
 - 私道について、地先の人を使用しているだけでなく、通り抜けができて、一般の公共道路の役割を担っている場合もありますので、表現を修正します。
- P31「雪を活用する工夫」で、「雪山」の表現について、一般の人は天狗山等の雪を想像すると思うので、堆積した雪と想像できるように表現を工夫した方がよいと思います。
 - 「施設内に集積した雪など」の表現に修正いたします。

2 今後のスケジュール等について（事務局）

- パブリックコメントでいただいた御意見を踏まえて、雪対策基本計画の原案をお示しましたが、この分科会と本日の午後に開催する懇話会での御意見と合わせまして、市役所内の関係部長会議を経て、計画原案を計画案にしたいと考えております。
その後、第4回定例会に計画案を報告し、雪対策基本計画を策定してまいりたいと考えております。

3 会長挨拶（建設事業室長）

令和元年7月から、分科会を今回まで8回開催してまいりました。
皆様におかれましては、長期間にわたり、お忙しい中、分科会に参加していただき、誠にありがとうございました。

また、貴重な御意見、活発な議論をいただき、心よりお礼申し上げます。

本分科会は、今回で最後となりますが、今後も市政に皆様の御理解と御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

皆様、ありがとうございました。